学校再編だより

嬰鳴小学校

－第４号－

－保護者と地域の協働による検討会議－

令和６年10月発行

旭市教育委員会教育総務課　学校再編室

海上地域の小学校再編にかかる
第３回嬰鳴小学校地域検討会議を開催しました

１０月２日（水）午後６時３０分から海上公民館第一研修室において、第３回嬰鳴小学校地域検討会議を開催しました。

今回の会議では、統合校の候補地について、前回委員から意見が多かった海上中学校周辺も含めて比較検討をしました。また、嬰鳴小学校を統合校とした場合の整備例についても説明しました。

候補地比較表（会議配付資料　一部抜粋）

候補地	基本方針　案1 嬰鳴小学校	基本方針　案2 旧海上中跡地	その他1 海上公民館等の敷地	その他2 海上中北側農地
敷地面積	18,231㎡	約27,000㎡	約20,000㎡	約35,000㎡
建設費（目安）	約10億円 校舎改修・駐車場整備等	約45億円 小学校新築	約80億円 小学校新築、公民館移転等	約50億円 小学校新築、土地購入等
統合までの期間	5年程度	7年程度 排水対策、交通安全対策を要する。	10年程度 公民館の移転を要する	10年程度 農業振興地域の除外、用地買収を要する
基本方針の見解	立地が偏っていることはネックだが初期費用は抑えられる。既存施設を有効利用するという基本方針を踏まえると第一候補。	県道側は交通量が多く、歩道が狭いため安全性では嬰鳴小に劣る。新築する費用面や工事期間を踏まえると、滝郷小の複式学級が発生する可能性があるため第二候補。	立地は適当だが、公民館の移転費や解体費が生じる。各施設は今後も利用計画があるため、この敷地を小学校に転用は考えていない。	立地は適当だが、農地転用や用地買収のハードルが高い。現時点で新たに用地を取得して新設することは考えていない。

委員からは、３校の統合について賛否を伺った後、統合校の場所についてどこが望ましいと思うか意見を述べてもらいました。（詳細は裏面に掲載）

３校の統合については大多数が「賛成」という意見でした。統合校の場所については、嬰鳴小を活用する案、旧海上中跡地を活用する案、海上中北側農地を活用する案でそれぞれ意見が分かれました。

次回の会議では統合校の候補地について意見をまとめていきます。

第４回会議開催予定　日時：令和６年１１月５日（火）　午後６時３０分～

場所：海上公民館　第一研修室

※この会議は傍聴することができますが、会場内のスペースの関係により定員を10名とします。あらかじめご了承ください。

第３回嚶鳴小学校地域検討会議で出た主な意見

委員から出た意見を要約して掲載しています。

○アンケート結果でも嚶鳴小の保護者は嚶鳴小を望んでいるし、施設面や交通面の問題をクリアできるのであれば、嚶鳴小でいいと思う。	○候補地を実際に見て、海上中北側農地が一番理想的だと思った。例えば嚶鳴小の跡地を住宅地にすれば人口増にもつながるし、旧海上中跡地も売却するなり、ほかの利用価値があると思う。
○嚶鳴小は交通の利便性や安全性があまりにもないので、旧海上中跡地がいいと思う。	○嚶鳴小は行事の際などに保護者や地域の方に不便をかけている状況なので、どういう形にせよ、不便さをかけないような形になればいいと思う。
○予算の面から嚶鳴小がいいと思うが、駐車場の問題などをこれからもっと詰めていければいい。	○嚶鳴小は現在適正規模の児童数がいるが、このくらいの規模は必要だと実感している。子ども達、保護者、地域コミュニティを総合的に考えて候補地を決めるのがいいと思う。
○低コストで、統合までの期間が短いことを考えると嚶鳴小でいいと思う。新しい建物は生活環境としてはいいと思うが、だからといって教育水準が上がるわけではないと思う。	○現時点ではどちらがいいかはわからない。旧海上中跡地に新築した場合のレイアウトなどがあれば、嚶鳴小と比較の対象になると思う。
○用地の拡張が必須になるとは思うが、費用面からして嚶鳴小がいいと思う。	○予算の面では嚶鳴小がいいと思うが、本当は海上中北側農地に新築するのが一番いいと思う。
○嚶鳴小か旧海上中跡地のどちらがいいかは決めかねている。費用面を考えれば既存の建物を利用したほうがいいが、増改築中の子ども達のことや維持費なども検討していく必要があると思う。	○嚶鳴小の場合、児童は増改築をしながらの生活になるのでストレスが溜まると思う。費用はかかるが、旧海上中跡地がいいと思う。
○嚶鳴小がいいと思うが、駐車場を広く作るということは重要なことだと思う。鶴巻や滝郷の保護者の負担が少なくなるようにしたい。	○旧海上中跡地に建ててほしい。小学校ができることで冠水問題も安心できる部分がある。嚶鳴小は増改築や用地の買収で10億では済まないと思う。
○嚶鳴小は海上全体で見ると外れのほうにあるし、児童数の予測が甘くて増改築を繰り返すことになると大変だと思うので、旧海上中跡地のほうがいいと思う。	○海上中北側農地がいいと思う。中学校が隣にあることや近くに広い公園があることが、共働きの家庭にとっては魅力的だと思う。
○嚶鳴小でいいと思うが、敷地の拡張は積極的に進めてもらいたい。	○統合までの期間と建設費が一番抑えられるので嚶鳴小がいいと思う。ただ教室数や駐車場が狭いということはクリアしてもらいたい。
○児童数が推計より増えた場合に対応できるのか不安なので嚶鳴小には反対。旧海上中跡地も交通面で危険なので、先に鶴巻と滝郷で統合して、後から海上中北側農地に３校で統合するのがいいと思う。	○嚶鳴小の子ども達に危ないようなことがなければ、嚶鳴小でもいいと思う。その場合は通学路の安全対策についても改善が必要だと思う。
○長い目で見たときに海上中北側農地が一番理想的だと思う。ほかの候補地は増改築や排水問題などがあるので、初期費用はかかっても、広い面積で入り組んでなくて使いやすい土地だと思う。	○建設費がほかの案と比べると全然違うので、嚶鳴小がいいと思う。旧海上中跡地は北側の県道が交通量が多く、子ども達が歩いて通学するイメージが湧かない。

※その他学校の地域検討会議の意見はホームページよりご覧いただけます。

学校再編ホームページ　学校再編基本方針の説明動画　海上地域小学校の説明動画　地域検討会議

【お問い合わせ先】　旭市教育委員会教育総務課学校再編室
TEL：0479-85-8614　FAX：0479-62-5855
Email：kyo-saihen@city.asahi.lg.jp